

新たな進化を遂げた 「鳥取砂丘砂の美術館」へ ぜひお越しください。

平成18年に開館し、100万人を超える来場者を魅了した「鳥取砂丘砂の美術館」がさらに魅力アップし、世界初の砂像展示専門の屋内美術館として、いよいよ4月14日に新たにオープンします。ぜひ、みなさんでお越しください。

問い合わせ先

第三庁舎鳥取砂丘シオパーク推進室 TEL 0857-20-3006

鳥取砂丘に 新たな芸術・文化の創造

本市は、旧福部村で始まった「砂像」の取り組みを引き継ぎ、平成18年度に「砂の美術館」を開館、平成21年度には「世界砂像フェスティバル」を開催するなど、砂像を通じて鳥取砂丘の新たな魅力を創造し続けてきました。

砂の美術館は、平成22年度の第4期展示で通算来場者100万人を突破。「砂像のまち・鳥取市」を国内外に強く印象付けるとともに、地域

の活性化に大きな成果をもたらしてきました。

しかし、ミュージアム施設が大型仮設テントだったため、床面積が狭小で台風などの自然災害にも弱く、これまでたびたび入場制限や臨時休館を行うなど多くの課題も抱えていました。

これらの課題を解決し、さらに世界に誇れる文化・観光の創造拠点施設とするため、昨年度から環境整備に取り組み、このたび、世界で唯一の砂像展示専門の屋内美術館として新たにオープンします。

THE SAND MUSEUM

軌跡

第1期展示 H18・11・18～H19・1・3
「イタリア・ルネサンス」



イタリア・フィレンツェを中心に繁栄したルネサンス芸術をテーマに開催。ミケランジェロ、ラファエロの作品をモチーフにした砂像は、あまりのクオリティの高さに来館者を魅了した。

第2期展示 H20・4・26～H21・1・3
「世界遺産・アジア編」

北京オリンピックが開催され、世界的にアジアが脚光を浴びたこの年、壮大で美しいアジアの建造物や彫刻をモチーフに制作展示。なかでも作品「兵馬俑」は、その圧倒的な存在感に誰もが驚嘆した。



第3期展示 H21・9・18～H22・1・3
「砂で世界旅行・オーストラリア編」



オーストラリアの豪華絢爛たる建造物、モーツァルトやハイドンといった音

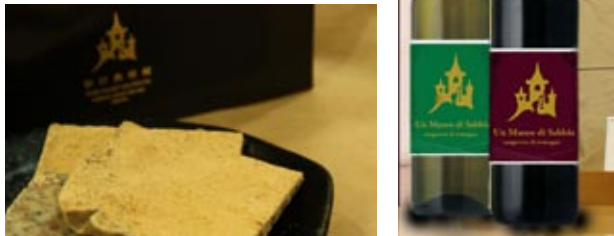


新たにオープンする砂の美術館イメージパース

4月14日(土) 9:00 オープン!

■オープン初日限定の特典!

ご来場先着 100 名様に**砂の美術館**オリジナルワインまたは**砂チョコ**をプレゼント! ※未成年者は砂チョコになります。



「砂像のまち・鳥取市」から世界へ

悠久の時を経て形成され、今もなおとどまることのない鳥取砂丘。山陰海岸ジオパークの貴重な地質遺産である鳥取砂丘に、新しい歴史を刻んだのが「鳥取砂丘砂の美術館」です。

10 万年以上前の「古砂丘の砂」によってつくられた砂の彫刻「砂像」を、世界で唯一常設展示する砂像展示専門の屋内美術館で、鳥取でしか体験できない砂の芸術に触れることのできるエンターテインメントの場として、ますます盛り上がることを期待します。



鳥取市長
竹内 功

100 万人達成記念セレモニー
(平成 22 年 12 月 23 日)

■オープン2日間のイベント

イギリス人の大道芸人リンゼイ・キャメロン氏によるバグパイプパフォーマンス!



スコットランドの伝統音楽楽器バグパイプを使ったストリートパフォーマンスを披露します。

クラシックな移動販売車の美味しいスイーツが楽しめる!

マフィンや紅茶などイギリスを代表するお菓子が、オープンカフェでゆっくり味わえます。



新生「砂の美術館」にご期待ください

ミュージアム施設は、地下1階・地上2階、展示面積は約2倍と新しく生まれ変わります。これにより作品数が増加することはもちろん、ダイナミックな展示や多彩な演出が可能になり、それらが屋内で鑑賞できるようになるほか、2階の回廊からは、鳥取砂丘も一望できます。

また、地下では、オリジナルワインやスイーツなど魅力あるグッズを販売し、砂像鑑賞後の楽しみを上げます。さらに、チケットの半券を提示すると、お得なサービスが受けられる「砂美でARUCO」という、中心市街地へ誘客を図るサービスもスタートします。

■第5期展示テーマ

「砂で世界旅行・イギリス」

～語り継がれる大英帝国の繁栄と王室の誇り～

期 間 4月14日～来年1月6日

開館時間 9:00～20:00 (最終入館 19:30)

観覧料 大人 600円 小中高生 300円



■砂の美術館へのアクセス



※周辺道路がたいへん込み合います。時間に余裕をもってお出かけください。

第4期展示 H22.4.29～H23.1.10

「砂で世界旅行・アフリカ」

アフリカに生息する貴重な野生動物や、人びとの暮らし、世界遺産に登録されている雄大な大自然を再現。生命感にあふれた作品「アフリカの野生動物」は、今もなお人びとの記憶の中に息づいている。

楽家たちの足跡をテーマにした作品を制作展示。リアルで緻密な作品群に、在日オーストリア大使も絶賛した。